台風の発生にご注意ください!

今のうちに「建物の保障」の点検しませんか?

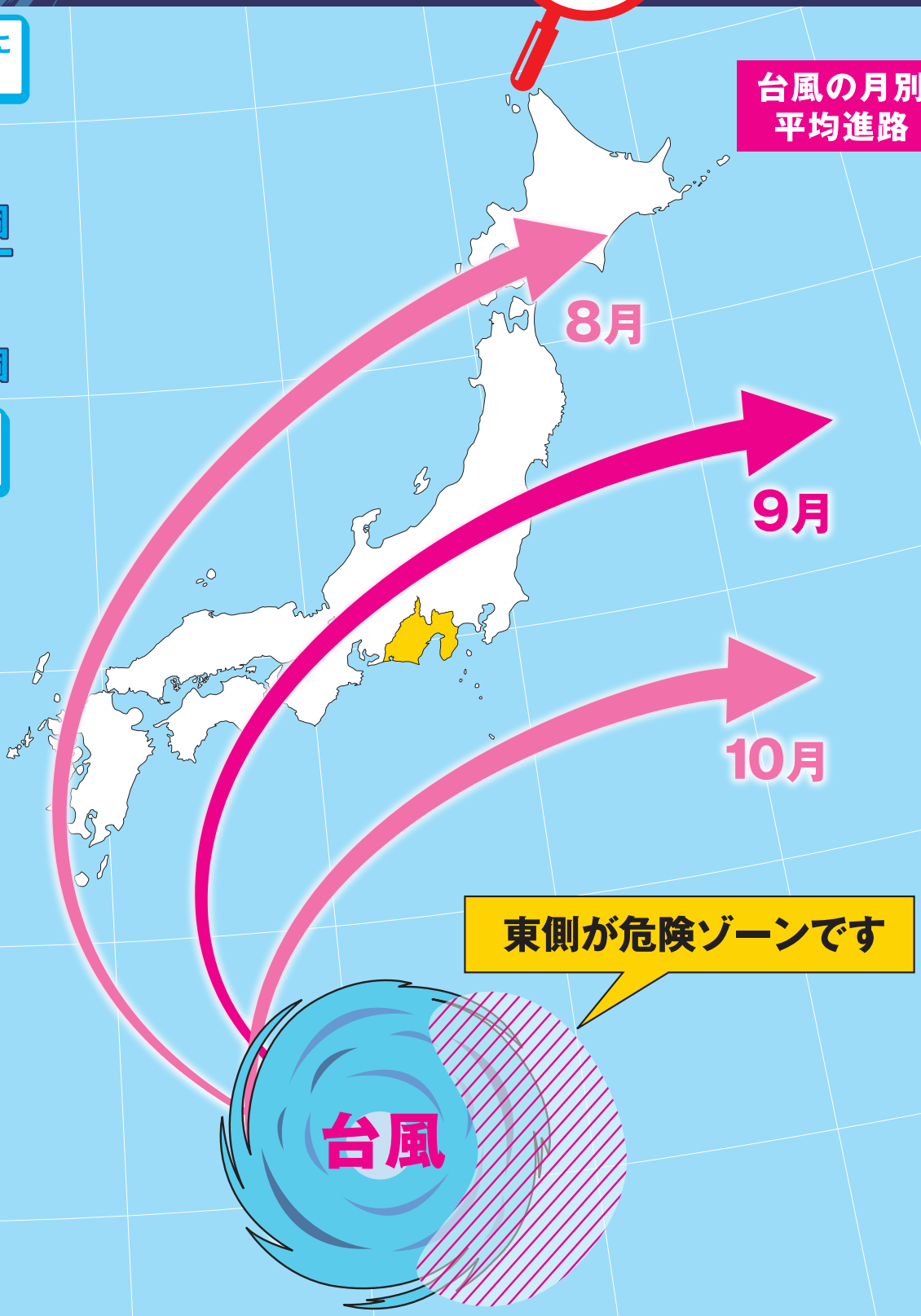
日本から300km以内に接近する台風の平均

約12個

約26個

1年間に発生する台風の平均

台風は上陸しなくても暴風や大雨をもたらします



建物更生共済 むてきプラス

JA共済

台風接近数20年で1.5倍に ※2000年～2019年の20年

近年太平洋高気圧の張り出しが強くなっており、台風が日本列島の陸地近くを通るようになっています。さらに地球温暖化により、台風が大型化・強力化していることが指摘されています。

（JA共済連調べ）

建物更生共済 むてきプラス

JA共済

身近で頼れる！JAの支払い実績

―近年の台風でもたくさんの共済金がお役に立ちました―

台風24号
平成30年 9月

最低気圧915hPa　最大風速55m/s

静岡県内JA　174億1,829万円

全国JA合計　634億3,748万円

お支払い件数 46,931件 1件当たり 約37万円

台風15号
平成23年 9月

最低気圧940hPa　最大風速45m/s

静岡県内JA　118億0,877万円

全国JA合計　209億9,856万円

お支払い件数 36,598件 1件当たり 約32万円

台風18号
平成25年 9月

最低気圧960hPa　最大風速35m/s

静岡県内JA　7億7,521万円

全国JA合計　99億9,501万円

お支払い件数 3,186件 1件当たり 約24万円

台風18・19号
平成26年 10月

最低気圧935hPa　最大風速50m/s

静岡県内JA　14億3,892万円

全国JA合計　81億0,433万円

お支払い件数 4,151件 1件当たり 約34万円



台風による屋根の被害

台風19号
令和元年 10月

最低気圧915hPa　最大風速55m/s

静岡県内JA　37億9,791万円

全国JA合計　1,016億4,682万円

お支払い件数 7,610件 1件当たり 約49万円

※台風の進路はイメージです。 令和7年1月31日時点（JA共済連調べ）

共済金お支払い例

ご契約例: 【建物主契約】火災共済金額 2,000 万円、臨時費用共済金 30%、協定共済価格 2,000 万円
【家財主契約】火災共済金額 1,000 万円、臨時費用共済金 30%



台風による強風で屋根瓦が壊れ飛散し、破損した箇所から雨漏りが生じた。
建物の損害額:50万円

お支払い額 建物更生共済 むてきプラス［建物主契約］より
- 風水災等共済金
- 臨時費用共済金

▶ 65万円 ＋ 残存物とりかたづけ費用共済金



台風による強風で店舗の大型シャッターがあおられ損壊した。
建物の損害額:30万円

お支払い額 建物更生共済 むてきプラス［建物主契約］より
- 風水災等共済金
- 臨時費用共済金

▶ 39万円 ＋ 残存物とりかたづけ費用共済金



台風による大雨で近くの河川が氾濫し、建物が床上浸水した。
建物の損害額:300万円
家財の損害額:100万円

お支払い額
- 建物更生共済 むてきプラス［建物主契約］より
  - 風水災等共済金
  - 臨時費用共済金
  - 390万円
- 建物更生共済 むてきプラス［家財主契約］より
  - 風水災等共済金
  - 臨時費用共済金
  - 130万円

▶ 計520万円 ＋ 残存物とりかたづけ費用共済金

共済金のお支払いには所定の要件があります。
臨時費用共済金および残存物とりかたづけ費用共済金のお支払いは、火災共済金または風水災等共済金の支払事由に該当した場合に限ります。
この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

資料請求や掛金のシミュレーションはこちら

詳しくはお近くのJAまでお問い合わせください

26229990112